

# 東京都薬剤師会D I 新薬速報 No. 115

平成28年5月25日付 内用薬15品目、外用薬1品目、注射薬11品目が薬価収載されましたので、その概要をお知らせします。

**[内用薬]**

◇は最小包装単位 [新医薬品情報] 2016.5.30

薬効分類番号	商品名(社名)	薬価¥	成分・含量	ホントイ識別コード	* 効能・効果 / 用法・用量
113  劇 処方箋	<b>サブリン散分包500mg</b> (サノフィ=アルフレッサファーマ)	1,487.00 /包	ビガバトリン500mg /包 (505mg)	—	<b>* 點頭てんかん</b> 通常、生後4週以上の患者には、ビガバトリンとして1日50mg/kgから投与を開始する。患者の症状に応じて、3日以上の間隔をあけて1日投与量として50mg/kgを超えない範囲で漸増するが、1日最大投与量は150mg/kg又は3gのいずれか低い方を超えないこととし、いずれも1日2回に分け、用時溶解して経口投与する。 ☆本剤は、脳内における抑制性神経伝達物質GABAの分解酵素GABA-Tを特異的に阻害する抗てんかん薬である。
113  習慣性 処方箋	<b>フィコンパ2mg</b>  <b>フィコンパ4mg</b> (エーザイ)	189.70  310.20	ペランパネル水和物 2.1mg (ペランパネルとして2.0mg) /錠  ペランパネル水和物 4.2mg (ペランパネルとして4.0mg) /錠	€275  €277	<b>* 他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の下記発作に対する抗てんかん薬との併用療法</b> <b>部分発作(二次性全般化発作を含む)、強直間代発</b> 通常、成人及び12歳以上の小児にはペランパネルとして1日1回2mgの就寝前経口投与より開始し、その後1週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増する。本剤の代謝を促進する抗てんかん薬を併用しない場合の維持用量は1日1回8mg、併用する場合の維持用量は1日1回8~12mgとする。 なお、症状により1週間以上の間隔をあけて2mgずつ適宜増減するが、1日最高12mgまでとする。 ☆本剤は、選択的AMPA (α-amino-3-hydroxy-5-methyl-4-isoxazolepropionic acid) 型グルタミン酸受容体 (AMPA 受容体) 拮抗薬である。
117  劇 処方箋	<b>シクレスト舌下錠5mg</b>  <b>シクレスト舌下錠10mg</b> (Meiji Seikaファルマ)	274.00  411.00	アセナピンマレイン酸塩7.03mg (アセナピンとして5.00mg) /錠  アセナピンマレイン酸塩14.06mg (アセナピンとして10.00mg) /錠	—	<b>* 統合失調症</b> 通常、成人にはアセナピンとして1回5mgを1日2回舌下投与から投与を開始する。なお、維持用量は1回5mgを1日2回、最高用量は1回10mgを1日2回までとするが、年齢、症状に応じ適宜増減すること。 ☆本剤は、抗ドパミン作用及び抗セロトニン作用をもつ非定型抗精神病薬(第二世代抗精神病薬)である。
429  劇 処方箋	<b>イムブルピカカプセル140mg</b> (ヤンセンファーマ)	9,367.00	イブルチニブ 140mg/カプセル	ibr 140mg	<b>* 再発又は難治性の慢性リンパ性白血病(小リンパ球性リンパ腫を含む)</b> 通常、成人にはイブルチニブとして420mgを1日1回経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。 ☆本剤は、ブルトン型チロシンキナーゼ阻害剤である。

薬効分類番号	商品名（社名）	薬価円	成分・含量	ホタ識別コード	* 効能・効果 / 用法・用量
429 劇 処方箋	<b>ジカディアカプセル150mg</b> (ノバルティスファーマ)  ◇14カプセル (PTP)	6,297.00	セリチニブ  150mg/カプセル	NVR  LDK 150MG	<b>* クリゾチニブに抵抗性又は不耐容のALK融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌</b> 通常、成人にはセリチニブとして750mgを1日1回、空腹時に経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。 ☆本剤は、未分化リンパ腫キナーゼ(ALK)阻害作用を持つ抗悪性腫瘍薬である。
429 劇 処方箋	<b>タグリッソ錠40mg</b>  <b>タグリッソ錠80mg</b> (アストラゼネカ) ◇40mg : [PTP] 28錠 (7錠×4) 80mg : [PTP] 14錠(7錠×2)	12,482.50  23,932.60	オシメルチニブ40mg (オシメルチニブメシル酸塩として47.7mg) /錠 オシメルチニブ80mg (オシメルチニブメシル酸塩として95.4mg) /錠	AZ40  AZ80	<b>* EGFRチロシンキナーゼ阻害薬に抵抗性のEGFR T790M変異陽性の手術不能又は再発非小細胞肺癌</b> 通常、成人にはオシメルチニブとして80mgを1日1回経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。 ☆本剤は、上皮成長因子受容体 (EGFR) のT790M遺伝子変異及び活性化変異を選択的に阻害する不可逆的EGFRチロシンキナーゼ阻害薬である。
429 劇 処方箋	<b>タフィンラーカプセル50mg</b>  <b>タフィンラーカプセル75mg</b> (ノバルティスファーマ)  ◇28カプセル (プラスチックボトル)	4,860.60  7,156.50	ダブラフェニブメシル酸塩59.25mg (ダブラフェニブとして50mg) /カプセル ダブラフェニブメシル酸塩88.88mg (ダブラフェニブとして75mg) /カプセル	GS TEW 50mg  GS LHF 75mg	<b>* BRAF遺伝子変異を有する根治切除不能な悪性黒色腫</b> 通常、成人にはダブラフェニブとして1回150mgを1日2回、空腹時に経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。 ☆本剤は、BRAF変異型 (V600E、V600K及びV600D) のキナーゼ活性を阻害するBRAF阻害薬である。
429 劇 処方箋	<b>メキニスト錠0.5mg</b>  <b>メキニスト錠2mg</b> (ノバルティスファーマ)  ◇7錠 (プラスチックボトル)	7,731.70  29,021.00	トラメチニブ ジメチルスルホキシド付加物0.5635mg (トラメチニブとして0.5mg) /錠 トラメチニブ ジメチルスルホキシド付加物2.254mg (トラメチニブとして2mg) /錠	GS TFC  GS HMJ	<b>* BRAF遺伝子変異を有する根治切除不能な悪性黒色腫</b> ダブラフェニブとの併用において、通常、成人にはトラメチニブとして2mgを1日1回、空腹時に経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。 ☆本剤は、MEK1及びMEK2の活性化並びにキナーゼ活性を阻害するMEK阻害薬である。

薬分類番号	商品名（社名）	薬価¥	成分・含量	ホタ識別コード	* 効能・効果 / 用法・用量
641 劇 処方箋	<b>プリマキン錠15mg「サノフィ」</b> (サノフィ)  ◇（プラスチックボトル）14錠	2,211.80	プリマキンリン酸塩26.34mg (プリマキンとして15mg) /錠	<input checked="" type="checkbox"/> P97	<b>* 三日熱マラリア及び卵形マラリア</b> 通常、成人にはプリマキンとして30mgを1日1回14日間、食後に経口投与する。 ☆本剤は、休眠体原虫に対するミトコンドリア電子伝達系阻害作用、活性酸素による酸化損傷作用をもつ抗マラリア薬である。
641 劇 処方箋	<b>マロン小児用配合錠</b> (GSK)  ◇100錠（瓶）	161.50	アトバコン62.5mg プログアニル塩酸塩25mg /錠  <b>治療：</b> <b>成人</b> 通常、1日1回アトバコン/プログアニル塩酸塩として1000mg/400mgを3日間、食後に経口投与する。 <b>小児</b> 通常、体重に応じアトバコン/プログアニル塩酸塩として下記の投与量を1日1回3日間、食後に経口投与する。 <u>5～8kg：125mg/50mg</u> <u>9～10kg：187.5mg/75mg</u> <u>11～20kg：250mg/100mg</u> <u>21～30kg：500mg/200mg</u> <u>31～40kg：750mg/300mg</u> <u>&gt;40kg：1000mg/400mg</u>  <b>予防：</b> <b>成人</b> 通常、1日1回アトバコン/プログアニル塩酸塩として250mg/100mgを、マラリア流行地域到着24～48時間前より開始し、流行地域滞在中及び流行地域を離れた後7日間、毎日食後に経口投与する。 <b>小児</b> 通常、体重に応じアトバコン/プログアニル塩酸塩として下記の投与量を1日1回、マラリア流行地域到着24～48時間前より開始し、流行地域滞在中及び流行地域を離れた後7日間、毎日食後に経口投与する。 <u>11～20kg：62.5mg/25mg</u> <u>21～30kg：125mg/50mg</u> <u>31～40kg：187.5mg/75mg</u> <u>&gt;40kg：250mg/100mg</u> ☆本剤は、マラリアに対する治療及び予防薬である。	GX CG7	<b>* マラリア</b>

[外用薬]

薬分類番号	商品名（社名）	薬価¥	成分・含量	* 効能・効果 / 用法・用量
269 劇 処方箋	<b>マーデュオックス軟膏</b> (中外製薬=マルホ) ◇10g×1本	231.00 /g	マキサカルニトール25μg ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン 酸エステル0.5mg /g	<b>* 尋常性乾癬</b> 通常、1日1回、適量を患部に塗布する。 ☆本剤は、尋常性乾癬治療外用剤である。

【注射薬】

薬効分類番号	商品名（社名）	薬価¥	成分・含量	* 効能・効果
229 生物由来 劇 処方箋	<b>ヌーカラ皮下注用100mg</b> (GSK) ◇1バイアル	175,684 /瓶	メポリズマブ(遺伝子組換え)144mg ※本剤の調製方法に基づき、日局注射用 水1.2mLに溶解した溶液1mL中に含ま れる量は100mg□	<b>* 気管支喘息（既存治療によっても喘息症状をコントロールで きない難治の患者に限る）</b> ☆本剤は、ヒトインターロイキン5に高い特異性及び親和性で 結合するヒト化モノクローナル抗体である。
395 特定生物由来 劇 処方箋	<b>カヌマ点滴静注液20mg</b> (アレクシオンファーマ) ◇1バイアル	1,277,853 /瓶	セベリパーゼ アルファ(遺伝子組換え) 20mg/バイアル (10mL)	<b>* ライソゾーム酸性リパーゼ欠損症(コレステロールエステル 蓄積症、ウォルマン病)</b> ☆本剤は、酵素を標的としたライソゾーム酸性リパーゼ欠損症 治療薬である。
429 劇 処方箋	<b>ゾーフィゴ静注</b> (バイエル薬品) ◇1バイアル	684,930 /1回分	塩化ラジウム ( <sup>223</sup> Ra) としてラジウム2 23を6,160kBq含有(検定日時において) /バイアル (5.6mL)	<b>* 骨転移のある去勢抵抗性前立腺癌</b> ☆本剤は、放射性医薬品・抗悪性腫瘍剤である。
634 生物由来 処方箋	<b>アディノベイト静注用500</b>  <b>アディノベイト静注用1000</b>  <b>アディノベイト静注用2000</b> (バクスマルタ) ◇1バイアル 添付溶解液（日局注 射用水5mL）	59,372 /瓶 110,104 /瓶 204,184 /瓶	ルリオクトコグ アルファペゴル(遺伝 子組換え)500国際単位 /バイアル ルリオクトコグ アルファペゴル(遺伝 子組換え)1000国際単位 /バイアル ルリオクトコグ アルファペゴル(遺伝 子組換え)2000国際単位 /バイアル	<b>* 血液凝固第Ⅷ因子欠乏患者における出血傾向の抑制</b>  ☆本剤は、ペグ化遺伝子組換え血液凝固第Ⅷ因子製剤である。
634 生物由来 処方箋	<b>コバールトリイ静注用250</b>  <b>コバールトリイ静注用500</b>  <b>コバールトリイ静注用1000</b>  <b>コバールトリイ静注用2000</b>  <b>コバールトリイ静注用3000</b> (バイエル薬品) ◇1バイアル〔添付溶解液プレフィ ルドシリンジ（日本薬局方 注射用 水）×1シリンジ付き〕	26,680/瓶 49,477/瓶 91,753/瓶 170,154/瓶 244,197/瓶	オクトコグ ベータ(遺伝子組換え)250 国際単位 /バイアル オクトコグ ベータ(遺伝子組換え)500 国際単位 /バイアル オクトコグ ベータ(遺伝子組換え)1000 国際単位 /バイアル オクトコグ ベータ(遺伝子組換え)2000 国際単位 /バイアル オクトコグ ベータ(遺伝子組換え)3000 国際単位 /バイアル	<b>* 血液凝固第Ⅷ因子欠乏患者における出血傾向の抑制</b>  ☆本剤は、遺伝子組換え型血液凝固第Ⅷ因子製剤である。

【参考】 相談品目・新キット製品

平成28年5月25日付 内用薬7品目、外用薬2品目、注射薬2品目が薬価収載されました。

薬価分類番号	商品名（社名）	薬価¥	成分・含量	ホタメ識別コード	* 効能・効果 / 用法・用量
117 劇 処方箋	<b>リフレックス錠30mg</b> (Meiji Seikaファルマ)  <b>レメロン錠30mg</b> (MSD) ◇100錠 (PTP10錠×10)	282.00  281.00	ミルタザピン30mg/錠  ミルタザピン30mg/錠	MS M29  MSD TZ 5	<b>* うつ病・うつ状態</b> 通常、成人にはミルタザピンとして1日15mgを初期用量とし、15～30mgを1日1回就寝前に経口投与する。なお、年齢、症状に応じ1日45mgを超えない範囲で適宜増減するが、増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として15mgずつ行うこと。 ☆本剤は、ノルアドレナリン作動性・特異的セロトニン作動性抗うつ薬である。
339 処方箋	<b>エフィエント錠20mg</b> (第一三共)  ◇ (PTP) 5錠	1,150.20	プラスグレル塩酸塩 22mg (プラスグレルとして20mg) /錠	エフィエント20	<b>* 経皮的冠動脈形成術 (PCI) が適用される下記の虚血性心疾患急性冠症候群 (不安定狭心症、非ST上昇心筋梗塞、ST上昇心筋梗塞) 安定狭心症、陳旧性心筋梗塞</b> 通常、成人には、投与開始日にプラスグレルとして20mgを1日1回経口投与し、その後、維持用量として1日1回3.75mgを経口投与する。 ☆本剤は、ADP受容体阻害薬である。
619 処方箋	<b>ボノサップパック400</b> /シート  <b>ボノサップパック800</b> (武田薬品)  ◇PTP入り 7シート (1シート ×7)	733.80  884.00	タケキャブ錠20mg : 2錠 アモリンカプセル250 : 6カプセル クラリス錠200 : 2錠 /シート (1日分) タケキャブ錠20mg : 2錠 アモリンカプセル250 : 6カプセル クラリス錠200 : 4錠 /シート (1日分) *タケキャブ錠20mg : ボノプラザンとして 20mg(ボノプラザンフ マル酸塩26.72 mg)/錠 *アモリンカプセル250 アモキシシリン水和物 250mg (力価) カプセル *クラリス錠200 クラリスロマイシン 200mg (力価) /錠	⊙B218  ⊙640  クラリス200	<b>* 〈適応菌種〉</b> <b>アモキシシリン、クラリスロマイシンに感性のヘリコバクター・ピロリ</b> <b>〈適応症〉</b> <b>胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃MALTリンパ腫・特発性血小板減少性紫斑病・早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症、ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎</b> 通常、成人にはボノプラザンとして1回20mg、アモキシシリン水和物として1回750 mg (力価) 及びクラリスロマイシンとして1回200 mg (力価) の3剤を同時に1日2回、7日間経口投与する。なお、クラリスロマイシンは、必要に応じて適宜増量することができる。ただし、1回400 mg (力価) 1日2回を上限とする。  ☆本剤は、ヘリコバクター・ピロリ除菌治療薬である。

薬効分類番号	商品名（社名）	薬価¥	成分・含量	ホントイ識別コード	* 効能・効果 / 用法・用量
619 処方箋	<b>ボノピオンパック</b> （武田薬品）  ◇ PTP入り 7シート（1シート×7）	654.60 /シート	タケキャブ錠20mg：2錠 アモキシシリンセル250：6カプセル フラジール内服錠250mg：2錠  /シート（1日分）  *フラジール内服錠 250mg メトロニダゾール 250mg/錠	763	<b>* 〈適応菌種〉</b> <b>アモキシシリン、メトロニダゾールに感性のヘリコバクター・ピロリ</b> <b>〈適応症〉</b> <b>胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃MALTリンパ腫・特発性血小板減少性紫斑病・早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症、ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎</b> プロトンポンプインヒビター、アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの3剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合 通常、成人にはボノプラザンとして1回20mg、アモキシシリン水和物として1回750mg（力価）及びメトロニダゾールとして1回250mgの3剤を同時に1日2回、7日間経口投与する。 ☆本剤は、ヘリコバクター・ピロリ除菌治療薬である。
721 処方箋	<b>コロنفオート内用懸濁液25%</b> （伏見製薬所＝伏見製薬） ◇32mL×60本	501.60 /瓶	日局硫酸バリウム8g/瓶 （32mL）	—	<b>* 腸内容物の標識による大腸コンピューター断層撮像の補助</b> 通常、成人には、本剤1回32mL（硫酸バリウムとして8g）を検査前日から毎食後に3回経口投与する。  ☆本剤は、大腸CT用経口造影剤である。

[外用薬]

薬効分類番号	商品名（社名）	薬価¥	成分・含量	* 効能・効果 / 用法・用量
116 劇 処方箋	<b>ニュープロパッチ18mg</b> （大塚製薬）  ◇35枚（1枚×35）	1,017.20 /枚	ロチゴチン18mg /枚	<b>* パーキンソン病</b> 通常、成人にはロチゴチンとして1日1回4.5mg/日からはじめ、以後経過を観察しながら1週間毎に1日量として4.5mgずつ増量し維持量（標準1日量9mg～36mg）を定める。なお、年齢、症状により適宜増減できるが、1日量は36mgを超えないこと。本剤は肩、上腕部、腹部、側腹部、臀部、大腿部のいずれかの正常な皮膚に貼付し、24時間毎に貼り替える。 ☆本剤は、ドパミン受容体作動薬の経皮吸収型製剤（貼付剤）である。
225 処方箋	<b>エクリラ400μgジェヌエア60吸入用</b> （杏林製薬）  ◇1個	6,224.40 /キット	アクリジニウム臭化物400μg （アクリジニウムとして343μg）/1回吸入量 ※60吸入1キット	<b>* 慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎、肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解</b> 通常、成人には1回1吸入（アクリジニウム臭化物として400μg）を1日2回吸入投与する。 ☆本剤は、ムスカリン受容体M <sub>3</sub> サブタイプに対し高い親和性を有する拮抗薬で慢性閉塞性肺疾患の症状を抑制する持続的気管支拡張薬である。

[注射薬]

薬分類番号	商品名（社名）	薬価¥	成分・含量	* 効能・効果
249 劇 処方箋	<b>インスリン グラルギンBS注キット「FFP」</b> (富士フィルムファーマ) ◇300単位/3mL×2本	1,528 キット	インスリン グラルギン(遺伝子組換え) [インスリン グラルギン後続 2] 3 mL (300単位) /キット	<b>* インスリン療法が適応となる糖尿病</b>  ☆本剤は、持効型溶解インスリンアナログ製剤である。
399 生物由来 劇 処方箋	<b>オレンシア皮下注125mgオートインジェクター1mL</b> (ブリistol・マイヤーズ=小野薬品) ◇1オートインジェクター	28,233 キット	アバタセプト(遺伝子組換え)125mg /オートインジェクター1mL	<b>* 関節リウマチ（既存治療で効果不十分な場合に限る）</b>  ☆本剤は、抗原提示細胞とT細胞間の共刺激シグナルを阻害し、T細胞活性化を抑制する。